踏み出せ！留学

STUDY ABROAD

未来を変える、一歩を。

早稲田大学留学センター

Be Borderless!

人と人、国と国、文化と文化。
私たちの周りにはさまざまな境界線がある。
慣れ親しんだ環境から思いきって飛び出し
異なる価値観や多様な文化を肌で知る経験は、
あなたの境界線を取り払ってくれる。

早稲田から世界へ。ボーダーを超えて。
あなたの未来を変える一歩を、踏み出そう。

Contents

あなたにピッタリな留学プログラムを見つけよう！… 4
多様なニーズに応える留学プログラム ……6
先輩たちの留学体験記……7
留学×キャリア……10

STUDY ABROAD PROGRAM

あなたにピッタリな留学プログラムを見つけよう!

START

半年以上の留学に挑戦したい

- YES → 早稲田大学と留学先大学の両方で学位を取得したい
  - YES → F DDプログラム
  - NO → より現地の学生と同じように学びたい
    - 語学力に自信がある
      - YES → E EX-Rプログラム
      - NO → D EX-Lプログラム
  - NO → 留学生向けのプログラムで学びたい
    - 語学力に自信がある
      - YES → C CS-Rプログラム
      - NO → B CS-Lプログラム
- NO → A 短期留学プログラム

留学先を絞り込むヒントって?

目的から選ぶ

「留学先で何がしたいか」という留学の目的を突き詰めて
考えてみることが大切です。その目的を実現できる留学先を見つけましょう。

- 学べる学問や専門性を重視したい
- 語学力を伸ばしたい
- まずは留学を体験したい

国・地域から選ぶ

北米、オセアニア、ヨーロッパ、東アジア、東南アジア・インド等、
早稲田大学の協定校のネットワークは全世界に広がっています。
それぞれの国や地域の特徴を知り、選択肢を絞っていきましょう。

- 世界各国から様々な人材が集まる環境で学びたい
- 温暖な気候と自然あふれる環境の中で勉強・生活したい
- 成長著しい国の雰囲気を肌で感じたい

言語から選ぶ

留学は語学力を磨くチャンス。「どの言葉を身につけたいか」を
基準に留学先を選ぶのも一つの方法です。

- 誰とでもコミュニケーションをとれる英語を身に着けたい
- 第二外国語として学んできた言語を実践したい
- 英語で学びつつ、欧米圏とは異なる文化体験をしたい

予算から選ぶ

留学の費用は、国や地域、プログラム、留学先大学によって様々です。
留学にかかるすべての費用を考慮した上で、予算に合ったプログラムを選びましょう。
また、学内外の奨学金についても事前に調べ、予算計画を立てましょう。

- まずは試しに短期留学プログラムに挑戦したい
- 早稲田大学の学費額で留学を実現したい
- 留学先での生活費はなるべく抑えたい
- 予算に縛られず、有名大学での留学を考えたい

多様なニーズに応える留学プログラム

A 短期留学プログラム Short-Term Programs

海外留学の「はじめの1歩」に最適

早稲田大学の夏季・春季休暇期間に開催されるプログラム。内容はプログラムによって異なりますが、語学やその国・地域の文化を学ぶカリキュラムとなっています。長期留学のような語学スコアによる選考がなく、航空券手配も含まれているので海外経験がない方でも気軽に参加できます。

- 留学期間：2週間～8週間
- 募集期間：夏季：4月～5月　春季：10月～11月
- 対象：学部生・大学院生
- 留学先：北米、ヨーロッパ、オセアニア、東アジア、東南アジアなど
- 費用：研修費用をプログラムごとに支払う
- 参加人数：1プログラムあたり3～30名程度

B CS-L プログラム Customized Study-Language Focused Programs

語学力向上のサポートが充実

留学先大学が早稲田生のために定めるカリキュラムに参加します。外国語学習を中心としながら、語学レベルに応じてテーマに基づいた科目を履修可能です。出願時に語学スコアの提出が不要で、チャレンジしやすいプログラムもあります。

- 留学期間：原則1年（プログラムにより1セメスター）
- 募集期間：4～5月（春募集）、10月（秋募集）
- 対象：学部生
- 留学先：北米、ヨーロッパ、オセアニア、東アジアなど
- 費用：留学先のプログラムフィーを早稲田大学に支払い、早稲田大学の学費等は免除
- 参加人数：1校あたり5～30名程度

C CS-R プログラム Customized Study-Regular Academic Programs

現地学生と同じ科目を履修

留学先大学が早稲田生のために定めるカリキュラムに参加します。海外の有名大学のプログラムも比較的多く、学費はやや高め。現地の学生が学ぶ通常科目から、ある程度自由に履修可能です。

- 留学期間：原則1年（プログラムにより1セメスター）
- 募集期間：4～5月（春募集）、10月（秋募集）
- 対象：学部生
- 留学先：北米、ヨーロッパ、オセアニアなど
- 費用：留学先のプログラムフィーを早稲田大学に支払い、早稲田大学の学費等は免除
- 参加人数：1校あたり1～10名程度

D EX-L プログラム Exchange-Language Focused Programs

語学力初級でも可能な交換留学

留学先大学では、外国語学習（中国語や韓国語、ドイツ語、イタリア語など）を中心とした授業を履修します。一部、通常科目の履修が可能な場合もあります。

- 留学期間：原則1年（プログラムにより1セメスター）
- 募集期間：4～5月（春募集）、10月（秋募集）
- 対象：学部生・大学院生（プログラムにより学年の制限あり）
- 留学先：協定先大学
- 費用：早稲田大学の学費等のみ支払い
- 参加人数：1校あたり1～5名程度

E EX-R プログラム Exchange-Regular Academic Programs

海外で専門分野を磨く

専門分野を中心に学ぶ交換留学プログラム。最初から比較的高い語学力が要求され、現地の学生と共に通常科目を履修します。

- 留学期間：原則1年（プログラムにより1セメスター）
- 募集期間：4～5月（春募集）、10月（秋募集）
- 対象：学部生・大学院生（プログラムにより学年の制限あり）
- 留学先：協定先大学
- 費用：早稲田大学の学費等のみ支払い
- 参加人数：1校あたり1～3名程度

F DD プログラム Double Degree Programs

海外で学位の取得が可能に

早稲田大学の学位に加え、海外名門大学の学位も取得可能です。外国語に関する高度な読解力、聴解力、会話力が求められるため、希望者の語学力については厳格な審査を行っています。プログラムによって、対象学部・研究科や期間が異なります。

- 留学期間：プログラムにより異なる（1年、1.5年、2年）
- 募集期間：4～5月（春募集）、10月（秋募集）
- 対象：プログラムにより異なる
- 留学先：北京大学、復旦大学、国立台湾大学、香港中文大学、高麗大学校、シンガポール国立大学、アーラム・カレッジなど
- 費用：早稲田大学の学費等およびダブルディグリー登録料15万円（アーラム・カレッジのみ、留学先大学学費等）
- 参加人数：1校あたり1～20名程度

WHY STUDY ABROAD?

先輩たちの留学体験記

佐藤 拓海 さん

政治経済学部 4年（取材当時）

A 短期留学プログラム

カナダ／ビクトリア大学
〈3年次春休み〉

実践的な授業を通して英語力を総合的に研鑽

大学在学中に1セメスターの留学に挑戦するという目標があり、その前段階として、短い期間で一度留学を体験しておこうと短期留学プログラムに参加しました。カナダのビクトリア大学を選んだのは、短期プログラムの中でも特に多国籍の学生と学べる環境があることや、ホームステイを経験できることに魅力を感じたからです。英語力の向上だけでなく、異国の地でいろいろなことにチャレンジし、人生経験を豊かにするという目標を持って1カ月の留学生活をスタートしました。

語学を集中的に学ぶプログラムだったため、授業はリスニング、スピーキング、文法と総合的に進められました。講義形式の授業は少なく、どのクラスでも発言が求められる場面やディスカッションの機会が多くありました。現地の文化についてプレゼンテーションを行う授業もあり、私は「犬ぞり」をテーマに選択。自分で調べた内容をパワーポイント資料にまとめ、英語で10分ほどのプレゼンを行いました。準備は大変でしたが、初めて知ることも多く有意義な経験でした。授業の時間以外にも、カフェテリアで現地の学生に自分から話しかけて英語の会話練習に努めました。

経験を活かして新たに半年の留学に挑戦

カナダは移民の国ということも関係しているのか、人々が何ごとに対しても寛容な印象を受けました。こちらの英語が拙くても温かく対応してくれて生活がしやすかったです。ホームステイ先では、ホストファミリーと犬の散歩に行ったり、夕飯後にみんなでテレビを見たりと、家族の一員のように接してくれました。一方で戸惑ったのは、その家では洗濯が週1回だったこと。持ってきた着替えでは足りず、下着などを買い足す必要がありました。国によっても家庭によっても、文化や習慣に違いがあるのは当たり前で、柔軟に受け入れる姿勢が大切だと学びました。

帰国後は早稲田の相互語学学習プログラムを利用し、海外から留学に来ている学生と交流を深めました。言語の壁はまだ感じますが、英語で積極的に対話を重ねて仲良くなることができました。その後、当初から希望していた半年間の留学に挑戦することを決め、現在アイルランドに留学中です。将来的には、留学で培った語学力や経験を仕事に活かしたいと考えています。

短期留学は英語力を大きく向上させるには日数が不十分な面もあります。それを前提に、語学力向上のほかにも自分なりの目的や目標を持つことで、より有意義な留学になると思います。

おしえてセンパイ

短期留学する人へのアドバイスは?

限られた期間だからこそ、授業はもちろん、自由時間や週末も含めて能動的に過ごすことが大切になります。事前に現地の文化やスポットを調べるなどして、週末の過ごし方をある程度考えておくと良いかもしれません。

語学力を高めるためにした工夫は?

授業やホストファミリーとの会話で知らない英語表現や単語があれば、すぐにスマホにメモをするようにしていました。自分に足りない語彙を可視化できてお勧めです。

WHY STUDY ABROAD?

先輩たちの留学体験記

村田 周太郎 さん

創造理工学部 4年（取材当時）

E EX-Rプログラム

ドイツ／ミュンヘン工科大学
〈3年秋学期～4年春学期〉

講義の動画を繰り返し見て難解な授業を克服

私が留学したミュンヘン工科大学は、ドイツでもトップレベルの工科大学です。もともとヨーロッパでの生活に興味があったことと、早稲田で専攻する経営システム工学と同様の分野を英語で学べるプログラムがあることから、この大学を留学先に選びました。

留学中はコンピュータサイエンス関連やメカニズムデザインなどの科目を履修しました。中には難易度がかなり高いものもありましたが、幸いにもミュンヘン工科大ではコロナ収束後もほぼ全ての授業が収録され、学生が視聴できるようになっていました。動画を繰り返し視聴し、内容の理解を深めることができてとても助かりました。また、ゲーム理論のゼミで課題テーマに沿って40分間のプレゼンテーションに挑んだことも印象に残っています。プレゼンに向けて自分で論文を用いて学習し、指導教官とディスカッションを重ねて準備に取り組んだ経験は、今でも論文を読む際に役立っています。

ドイツでは自分の意見を明確に表明する教育が行われていることに加え、学生の多くが政治的な話題や社会問題にも強い関心を寄せていて、現地の学生と話していると私自身の意見が曖昧なことに気づかされる場面が多くありました。その経験を通して、自分の意見をしっかりと持ち、それを明確に示せるようになったことは大きな進歩です。

余暇を大切にする人々の価値観に共感

ミュンヘンでは1972年のオリンピックの選手村が留学生寮にリノベーションされていて、私もそこに滞在し、快適に生活することができました。近くには寮が運営する飲食店があり、友人たちとビールを飲んだのも良い思い出です。余暇や自由時間を大切にするドイツでは、学生も日常的にスポーツや山登りなどのレジャーを楽しみ、自分の時間を謳歌していました。私も一緒になって楽しむことで、リフレッシュすると同時に、彼らが大切にしている文化を知る機会にもなりました。留学生向けのイベントもあり、近隣都市への小旅行やオペラ鑑賞などを通して友人の輪を広げられたのも楽しかったです。

バックグラウンドが全く違う人々と出会ったり、海外大学の教育を受けたりする機会はかけがえのないものです。私も知らなかった土地の文化を学び、一生ものの友人に出会うことができました。留学を経ての内面の変化として、固定観念を持たずに自分のやりたいことをやり通したいと考えるようになりました。異文化への関心は今も強くあり、海外の大学院への進学も視野に進路を考えています。

おしえてセンパイ

ドイツ留学はドイツ語が必要？

英語プログラムの場合は授業でドイツ語は使わないため、初心者でも問題はないと思います。ただ基本的な会話ができる方が現地での生活や文化をより楽しめるので、できる限り事前の学習をお勧めします。

理工系で留学を希望している学生へ一言

理系の皆さんは、履修のスケジュール上留学が難しい方もいらっしゃるかもしれません。しかし私の場合、留学先で学んだ分野が帰国後の自分の学習や研究に大きく影響を与えており、留学して本当に良かったと感じています。休学・留年なしで留学できるケースや応募できる奨学金も豊富にありますので、是非検討してみてください！

津田 ひなの さん

国際教養学部 3年（取材当時）

E EX-Rプログラム（GLFP）

アメリカ／シカゴ大学
〈2年秋学期～3年春学期〉

多様な背景の学生と意見を交わす醍醐味を実感

グローバル・リーダーシップ・フェローズ・プログラム（GLFP）を志望したのは、アメリカの名門大学で学べることに加えて、留学で得た学びを帰国後のゼミなどを通して直接活かせるプログラムに魅力を感じたからです。私の専攻である国際関係論と政治思想の分野で、世界をリードする教授がそろうシカゴ大学への留学を決めました。

シカゴ大学の授業は、1つの科目がレクチャー回とディスカッション回に分かれていることが特色です。授業では毎回200ページほどのリーディングが課され、そこから教授が重要な点や議論が必要な点をピックアップしてレクチャーが行われるので、予習は必須でした。ディスカッションでは年齢も人種も専攻も多様な学生たちと意見を出し合うことに深い意味を感じました。例えば人権という大きな概念について、バックグラウンドや言語の違いを超えて話し合うことで、思いもよらない観点からの気づきや疑問が生まれます。学生たちはそれぞれ受けてきた教育が違うため、価値観や歴史観も異なり、グループワークで合意点を見つけることには特に苦労しました。そうした場面で私が意識したのは、各学生の主張を客観的に精査し、あらゆる角度から問題を俯瞰して考えることです。その結果、自分にしかない視点を提示して話し合いを前に進め、結論を明確化することに貢献できるようになりました。

おしえてセンパイ

留学に向けてどんな準備をした？

専攻分野に関する知識を日本語と英語の両方でインプットしました。英語の方はシカゴ大学で履修したかった教授の本を読みました。授業で必ず読むことになるので、事前に目を通して理解しておくとアドバンテージになります。

現地の生活で実践して良かったことは？

食事を自炊することです。物価高と円安で外食は非常に高くつきます。玄米などを炊いて、おいしいご飯を規則正しく食べることを心がけていました。

どのような人生を歩みたいのかが明確に

かつて高校でもアメリカに留学したものの、コロナで途中帰国せざるを得なかった経験があります。そのため今回の留学では、毎日の1分1秒を大切に過ごそうという強い思いがありました。「留学は1年しかない」「自分がここにいることには何か意味がある」と心の中で唱えながら、経験や人脈も含めて得られるものは全て得て日本に帰ろうという意気込みで、自分と交差する出会いを日々探し続けました。

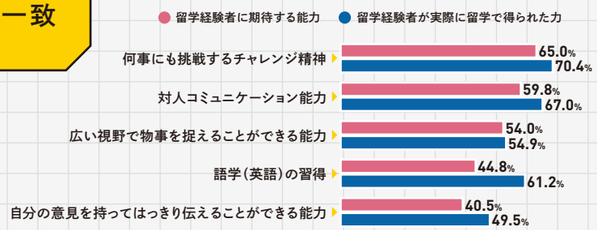
留学を終えた今、自分がこの先どのような人生を歩みたいのか、どのような人間になりたいのかが、より明確になったと感じます。それは、留学先でシカゴ大学の教授をはじめ、院生、MBA留学中の日本人の方々など、多くの人と対話を重ねたことが影響しています。全ての方に共通して、一生学び続けようという強い意志や、何歳になっても夢を持っていたいという野望、そして謙虚さが備わっているのを感じ、私もこの3つの軸を持って生きていこうと心に決めました。シカゴで出会った素敵な方々をロールモデルとして研鑽を続け、海外の大学院への進学と、海外で働くという目標を実現していきたいと思います。

CAREER×

留学 × キャリア

1 人事の期待と留学成果は一致

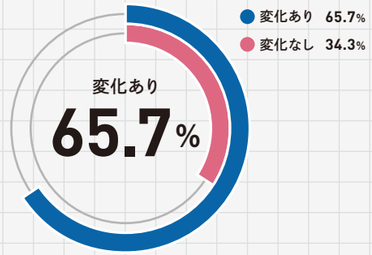
企業人事が「留学経験者に期待する能力」と留学経験者が「実際に留学で得られた力」は一致しています。



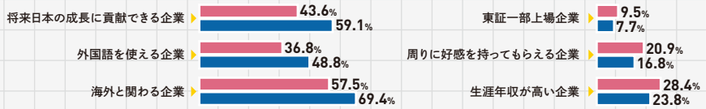
2 留学を経たキャリア観の変化

留学を通してキャリア観が変化したという学生は65.7%にものぼります。具体的には「日本の成長への貢献」といった視座の高さ、「外国語を使える／海外と関わる」といったグローバルさが身についていることが伺えます。逆に「上場企業」「周囲からの好感」「年収」といった条件面は重視しなくなる人も。留学によって視野や選択肢が広がり、多様なやりがいを見い出していることがわかります。

▶ 留学経験によるキャリア観の変化



▶ 希望就職先の考え方



文化の異なる相手とビジネスを進める基礎力を培えた

留学先ではビジネスやマーケティングを専攻しました。印象に残るのが、模擬商談をする実践型の授業です。相手のニーズを踏まえて的確にセールスポイントを伝える必要があり、教授やほかの学生にも相談しながら乗り越えたことは自信になりました。留学を通して、想定外のことにも動揺せずに対処法を見つけ出す行動力が鍛えられました。熱意を持って動けば言葉の壁はあっても問題を解決できると学び、今も支えになっています。
現在は専門商社で化粧品原料の仕入れや販売に携わっています。海外の取引先とメールや電話でやりとりをしたり、展示会で海外からのお客様に商品説明をしたりと、日常の業務に留学経験が活きています。異文化を背景に持つ相手へのセールススキルやマーケティングの知識を活かし、新たな顧客獲得に取り組んでいきたいと思います。

留学を考えている人へ
大学時代はやりたいことに全力を注げる特別な期間。少しでも興味があれば挑戦をお勧めします。悩みながらでも行動すれば道は開けます！

山田 萌恵 さん
丸善薬品産業株式会社
2022年商学部卒業

B CS-Lプログラム
アメリカ／ポートランド州立大学

どんな環境にも飛び込む積極性を業務でも発揮

留学先にドイツを選んだのは、ヨーロッパ経済の中心として関心があったことと、第二外国語で学んでいたドイツ語を磨きたかったことが大きな理由です。留学中は経済学を中心に履修し、付属の語学学校でドイツ語の授業も受けました。経済学のセミナーで日本の文化経済をテーマに個人発表をした際は、私がクラスで唯一のアジア人だったこともあり、周りの学生が内容に関心を示して、予想以上に多くの質問が来たことが印象に残ります。留学を通して英語やドイツ語の向上以上に、内面的に大きく成長できた実感がありました。
証券会社に勤務する今、プロジェクトを進める上では他部署や関係会社とのコミュニケーションが欠かせません。留学で培った、どんな環境にも臆せず飛び込む積極性が活きています。将来的には海外勤務を経験し、現地拠点のIT強化に携わることが目標です。

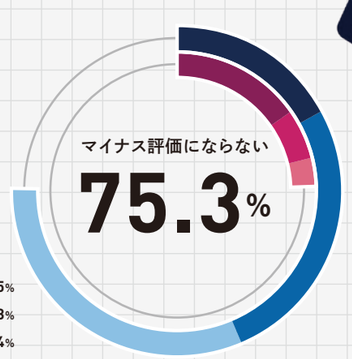
留学を考えている人へ
留学は大変なことも多いからこそ、語学面だけでなく人間的にも成長でき、経験は生涯の糧になります。ぜひ一歩を踏み出してください。

吉田 紘太朗 さん
SMBC日興証券株式会社
2022年政治経済学部卒業

E EX-Rプログラム
ドイツ／マンハイム大学

3 留学が就活に及ぼす影響は?

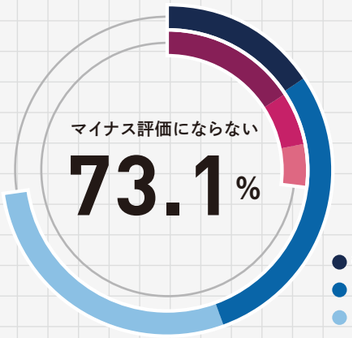
留学による留年が就活に悪影響したと答えた人はわずか3.4%。90.8%の人がプラスに影響、または影響なしと実感しています。



強くそう思う	17.2%	どちらかというとそう思わない	15.5%
まあまあそう思う	26.5%	あまりそう思わない	5.8%
どちらかというとそう思う	31.6%	全くそう思わない	3.4%

4 企業からの評価は?

企業の採用人事担当者も73.1%が「留学による留年はマイナス評価にはならないと思う」と回答しています。



強くそう思う	15.8%	どちらかというとそう思わない	16.0%
まあまあそう思う	28.8%	あまりそう思わない	6.0%
どちらかというとそう思う	28.5%	全くそう思わない	5.0%

出典：文部科学省　トビタテ！留学JAPAN「留学×キャリア応援宣言」
https://tobitate-mext.jasso.go.jp/about/career/（最終アクセス 2023年12月19日）

STUDY ABROAD

早稲田大学 留学センター

Waseda Global Gate

（早稲田キャンパス22号館1階）

全早大生を対象に、留学に関する
カウンセリングや留学関連資料を提供しています。

■ 開室時間　10:00 ～ 17:00（土日祝除く）
■ 相談・手続き対応　12:00 ～ 17:00

ただし、夏季・春季休業中は次のとおり
開室時間　10:00～16:00（月・水・金）
相談・手続き対応　12:00～16:00

※来室／オンライン相談は以下のサイトから予約出来ます。

TEL.03-3208-9602
https://www.waseda.jp/inst/cie

留学奨学金

学内外の奨学金情報をまとめて
掲載しています。チャンスを逃さないよう、
こまめに確認してください。

留学の手引き

具体的に留学を目指す方を
対象として留学準備～帰国後までの
手続きや注意点をまとめています。

留学フェア

留学経験者や協定校担当者に
個別相談をしたり、留学の準備に必要な
情報を得ることができます。
どうぞ奮ってご参加ください！

2024年3月発行